



# 竹内秀明と ふるさと後援会

発行日 平成26年12月 会報Vol. 2  
発行元 竹内秀明とふるさと後援会  
〒796-017 八幡浜市日土町5-3695-1  
携帯 080-6388-3003  
URL:www.nextsoft.co.jp/takeuchi

## 議会だより12月一般質問



### 【12月市議会定例会一般質問】

平成26年12月8日の八幡浜市議会において竹内市議の一般質問および答弁を要約してお知らせします。

### 1.開校後の活用と協働による地域づくり

日土東地区は、過疎地有償運送事業のNPO法人「ここにこ日土」の事業を始め、冬の風物詩のイルミネーション・春のお雛様街道・芝桜祭り・菖蒲園・ラベンダー祭り・瀬田のダリア園・皇帝ダリア園・寒桜やアジサイ園などの荒廃農地をお花畑にし人々の感動を与える場所を提供し地域の活性化を住民主体で行っている地区です。

日土には過去に木村保一という設計士がおられ、当時の設計図が大量に発見されました。

彼の手掛けた建築物は八幡浜、西宇和地区の尋常小学校や役場などを設計されています。海を隔てた佐賀関には、今も有形文化財となっている建物もあります。その中に閉校になった日土東小学校の設計図が見つかり、当時を知る方の証言や棟札等より木村保一の設計であることが確認されました。

その後「技術木村保一顕彰会」を設立しその功績を調査しているところです。

今年、県の事業で住民主体の「協働による地域づくり講座」が日土東地区で4回のワークショップ形式で会合が行われ、今後あるべき姿、今やるべきことを議論しました。そして日土東小学校跡地を活用して経済効果をもたらす活動こそ真の地域活性化につながると結論づけた。

「みなと」では民間の力で道の駅アゴラマルシェが経営されており八幡浜市も1株主として投資されているが、今、日土東小学校跡地に仮に「みなと」対し「やまっと」として交流施設を創ろうとしたとき八幡浜市として出資が可能であるか。学校跡地を核として地域と連携する交流施設として充実を図り、そこから経済効果を上げるべき事業を展開し、新たな雇用が発生すると考えられる。日土東小校舎を、多くの方々が訪れてくれる施設として再生させたい。

答弁：日土東地区において今年5～9月にかけて「魅力ある地域づくりのために今何をすべきか」をテー

マに住民集会有り旧日土東小の活用案がたくさん出た中に“やまっと構想”があったことを承知する。今後、地域の皆さんが中心となって集会のアイデアをより具体的な事業が実現されることを期待している。

出資の要望だが、市として株式会社への出資は非常に例外的。地域活性化の取組みには個々の事業ごと補助の可能性を検討するのが適切かと考えている。

市も協働者として積極的に地域の皆様と連携し、支援策を講じ日土東地区の地域振興に取り組みたい。

### 2.今後の重要文化財 日土小学校のあり方

重要文化財の日土小学校でわが子をのびのびと学ばせたいと考える市民の方々がおられると思います。そこで特例を設け校区を越えて八幡浜全体から編入出来るようにしてはいかがでしょうか

答弁：教育委員会でも日土小学校の児童数を確保し、学校存続に、ご提案の市内全域からの児童受け入れや山村留学等の取組みなどを参考にしたい。



松村正恒氏 設計 日土小学校

### 3.設計士 松村正恒氏の功績

偉大な設計士松村正恒氏の功績をたたえ、早く名誉市民にするべきではないでしょうか。

多くの方が彼の手掛けた建物の紹介・交流が出来る場所が必要ではないでしょうか。市民会館のそばにある彼の手掛けた旧図書館を整備しそこに松村正恒記念館を作ってはいかがでしょう。

答弁：来年、市制施行す10周年にあたり名誉市民の検討しており、松村正恒氏も含め、幅広く考えたい。

松村設計で市内に残る日土小、川之内小、旧長谷小、中津川公民館、旧図書館を結んで顕彰探索ルートを作り、旧図書館に関連資料を展示する施設にし市の文化財発信の拠点にできないかと考えている。

### 4.地域おこし協力隊導入

八幡浜市においても「地域おこし協力隊」の導入が新年度から計画され、大島と日土東に配属される計画と聞くが何故この2地区に計画されたのか伺う。

県下多くの地域で地域おこし協力隊が活躍しており、今後八幡浜市においても活用を望むところ、そして任期が終了後も八幡浜の大島、日土東にとどまるよう地域と行政一体で彼らに協力していただきたい。

答弁：地域おこし協力隊は地方自治体が都市の住民を受け入れ、地域おこし活動の支援や農林漁業の応援など地域協力活動に従事し定住定着を図りながら地域の活性化に貢献するものである。県内でも39人

が活躍している。

大島地区は離島という地域活性化には、非常に不利な地域であるため地域資源の活用や情報の発信ができる方に来ていただき、大島への誘客促進を図りたいという思いから。日土東地区は今年度県の事業で「協働による地域づくり推進事業」を実施し、住民集会を開催。結果、旧日土東小を活用した経済効果をもたらす取組みに機運が高まっている今こそ地域づくり地域活性化のため導入したいと考えた。

任期満了後も活動地域に定住したしていただけるよう市も地域とともにバックアップしたい。

## 議員活動におけるご報告

### 【前年度議会の検討課題についての状況報告】

①平成25年度12月の一般質問で庁舎内に総合案内所の設置をしてはどうか？



市役所総合案内所

平成26年4月より1名採用され1ヶ月の研修後5月より配属されました。花瓶に生けてあるダリアの花は、私の地区で育てたダリアです。日土東で育てた花をこれからも、届けます。

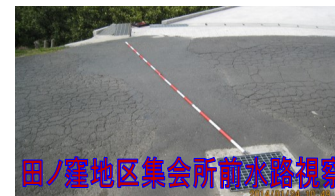
②平成25年度12月の一般質問で「すぐやる土木費」の予算増のお願いをした。

市民の安全・安心を守る予算として平成26年度500万の増額をして貰いました。

### 【住民の指摘された状況を視察しました】



野地地区水路氾濫視察



田ノ窪地区集会所前水路視察



小坂地区崩壊箇所視察



県道拡張希望箇所視察

他にも多くの情報を頂きいろいろな所を視察しています。

### 八幡浜市議会 産業建設委員会 行政視察



平成26年2月12日～14日の間、京都府の京丹後市で鳥獣被害対策として、猟銃免許取得、更新料、猟銃購入費用の補助を行い鳥獣被害の抑制を目指している。

また、鳥獣活用事業として猪と鹿を食用にする食肉加工処理施設を整備されていました。宮津市には、竹資源有効活用プロジェクトとして、竹からのガス化発電施設があり、その施設を見学しました。



### ご理解くださいの公職選挙法(要約)

議員は、お祭りへの寸志、花見・会合等へのお酒等の提供、スポーツ大会への差し入れ、近所へのお祝いなどの寄附をすることや、当選のお礼のあいさつ行為、年賀状等の時候のあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことが公職選挙法で禁止されています。また、議員に対する寄附の勧誘・要求も禁止されています。議員の寄附や当選のお礼行為、**年賀状**は公職選挙法で禁止されていますご理解ください

## 総会・懇親会のご案内

「竹内秀明とふるさと後援会」の総会および懇親会を行いますので、是非多くの会員の皆様の参加をお願いします。

料理の準備の都合がありますので参加される方は1月19日までにご連絡ください。

記  
日時 平成27年1月25日(日) 6時より  
場所 日土東公民館 和室  
会費 2千円  
連絡先 080-6388-3003



〆切 1月19日



# 協働による地域づくり推進事業

県の事業で、住民主体の地域づくりを進める、「協働による地域づくり推進事業」が県下に4か所実施され、八幡浜市の日土東地区でも実施され、竹内市議も参加しました。

アドバイザーに「りそな総合研究所 藤原明氏」を迎え、住民集会の運営ノウハウを学びながら4回ワークショップ(話し合いの手法)により下記の4つのテーマにまとめたものを要約して記載しました。

## 1.交流人口



日土東小学校を拠点として外部からも多くの人たちが来てもらえるようイベントや施設を整備したい。地元にも経済効果をもたらす地域づくりをめざし、企業・行政の協力を得て活気のある地区作りを進めていきたい。

## 2.地域活動の仕組みづくり

日土東小学校の施設(ソフトボールに最適なグラウンド、立派な体育館、プール等)を利用した合宿研修施設の整備や、自然等を活用して山村体験の出

来る施設として活用する。また運営のための組織を地元で立ち上げる。

## 3.雇用

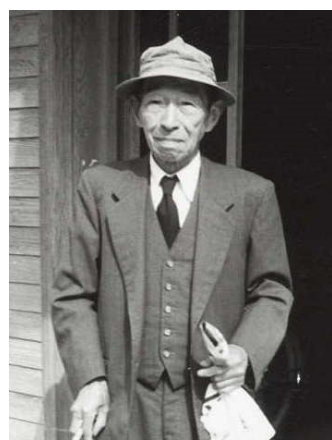


地域の雇用を拡大も目指し、多くの人に来てくれるようになった「八幡浜みなと」を見習って、仮に「やまと」と名乗り地域交流施設を作り、地域の産物を加工して販売する6次産業化を目指します。

## 4.子供・教育、福祉・医療

高齢化が進む中、社会福祉を充実していくために、社会福祉協議会のいきいきサロン事業を拡充して地域全体で運営するサロンづくりを進めたい。

# 技手 木村保一顕彰会



平成18年より始まった検証(顕彰)活動ですが、このたびの日土東小学校の閉校に伴い、校舎の調査によって木村保一氏の設計であること、また、彼の設計による多くの残された建物が現存することが判明しました。

木村保一氏の設計活動が当時いかに先駆的であったかを知り、活動計画をたて、会員一同で活動することにより、併せて地域づくりの一助になることを願って、「技手 木村保一顕彰会」(会長竹内秀明)を設立しました。ぜひ、皆様も活動を理解していただき、共に活動してみませんかご入会をお待ちしています。



# 東日本大震災の被災地支援活動



平成26年10月4日～7日まで東日本大震災で被災した陸前高田市の方々へ前を向いて、1日も早い復興の手助けにと今年も炊き出しに行っていました。復興が目に見えて進んでいるとは言えない市街地。少しずつではあるが当たり前の生活を取り戻しつつある被災者がおられる反面、震災直後から炊き出し難民と呼ばれ僻地で共に手を取り合って自宅での生活を続けられた方も少なくない。今回の支援はそういった方々のもとへ訪れ、炊き出しとコミュニケーションの場を設け、地域住民との絆を深めました。

# 竹内秀明ボランティア活動



筵田地区の県道沿いにお雛様が飾られている



野地地区の花菖蒲園



みなとでたこ焼き販売



坊森野の芝桜まつり 旧日土東小を中心行われます



瀬田のラベンダー祭り 今年もポプリも販売



坊森野の芝桜の苗 ¥100 ¥300



瀬田のラベンダー祭り 今年もポプリも販売



瀬田の竹内市議が育てている



国際交流でピザ作り



ふれあい山里ひがし行事予定



諏訪崎清掃活動参加



大阪青山大学SBC合宿



シバ山羊を飼っています



お遍路お接待

日付	内容	場所
H27/2/13	ミネハハコンサート	みなと交流館
H27/2/14~15	竹炭焼き体験・日の出豚焼肉	日土東グラウンド
H27/3/1~4月末	お雛様街道	筵田
H27/3/7	石窯サミットin八幡浜	みなと交流館
H27/4/17・18	芝桜祭り	日土東小・防森野
H27/6/6	ミネハハ・日土小コンサート	ゆめみかん
H27/6/7	ラベンダー祭り	瀬田
H27/6/13・14	花菖蒲祭り	野地
H27/7/18・19・20	アジサイウォーク(野地~出石寺)	野地・出石寺
H27/8/1・2	瀬田ダリア園祭り	瀬田
H27/11/14・15	皇帝ダリア祭り	野地

## 後援会のご入会案内

竹内秀明とふるさと後援会では、会員を募集しています。ぜひ、新しい会員をご紹介ください。なお、連絡先が携帯に変わりましたのでお知らせします。

### 連絡先

名称 竹内秀明とふるさと後援会事務所  
住所 〒796-017 八幡浜市日土町5-3695-1  
連絡先 携帯 080-6388-3003  
ホームページアドレス  
URL:www.nextsoft.co.jp/takeuchi